

●会社の概況

商号 丸善CHIホールディングス株式会社
(Maruzen CHI Holdings Co., Ltd.)
本社 〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町31番地2
代表番号 03-6735-0785
URL <http://www.maruzen-chi.co.jp>
設立 2010年2月1日
資本金 30億円
事業内容 書籍及び雑誌等の販売、学術情報その他情報提供サービス業、並びに図書館運営受託業務及び図書館等の教育施設の運営代行、建築工事の設計・監理及び請負業、図書、雑誌の出版業等の事業を営む会社の株式を保有することによる当該会社の事業活動の管理 他

●グループ会社

- ◆丸善雄松堂株式会社
〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18
- ◆株式会社図書館流通センター
〒112-8632 東京都文京区大塚3-1-1
- ◆株式会社丸善ジュンク堂書店
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町11-24
- ◆丸善出版株式会社
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階
- ◆株式会社hontoブックサービス
〒141-8001 東京都品川区西五反田3-5-20 DNP五反田ビル



この報告書は、FSC® 認証紙と、環境にやさしい植物油インキを使用して印刷しております。

●役員

取締役会長	中川 清貴	取締役 監査等委員(社外)	瀬川 静真
代表取締役社長	松尾 英介	取締役 監査等委員	峯村 隆二
常務取締役	五味 英隆	取締役 監査等委員(社外)	茅根 熙和
取締役	石井 昭	取締役 監査等委員(社外)	大胡 誠
取締役	橋本 博文		
取締役	矢野 正也		

株主優待として、
商品券を
同封しております



100株(1単元)以上保有されている株主様が対象です。
毎年7月31日現在の保有株式数に応じて、全国の丸善、ジュンク堂書店の店舗★でご利用いただける商品券を、年1回、9月下旬にお送りしております。

よくあるご質問

- Q おつりは出ますか?
申し訳ございませんが、おつりはお出ししておりません。額面以上でのご利用をお願いいたします。
- Q 有効期限はありますか?
有効期限はございます。ご送付の翌年11月末日まで有効です。

- ★詳細はこちらをご覧ください。
- 商品券に同封の「ご利用店舗一覧」
- 当社ホームページ

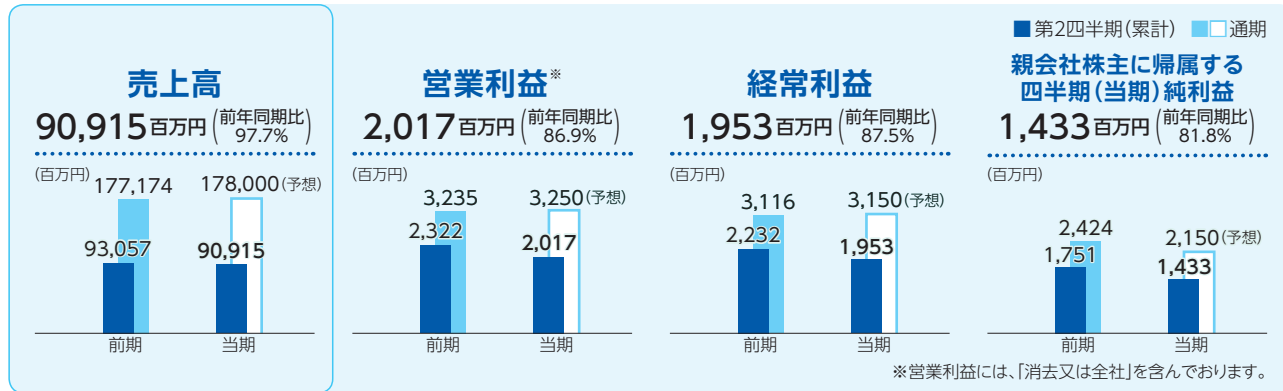
株主優待のページはこちら
<http://www.maruzen-chi.co.jp/ir/yutai.html>



BUSINESS REPORT
株主・投資家の皆さまへ

第10期(第2四半期累計) 2019.2.1 - 2019.7.31

知



売上高構成比



文教科市場販売事業 34.2%

売上高 31,084百万円(前年同期比 89.1%)
営業利益 1,648百万円(前年同期比 65.3%)

●大学・教育機関の学部新設等に関わる大型案件完工(教育・研究施設、図書館など)や書籍販売の減少により、売上高は310億84百万円(前年同期比10.9%減)と減収となり、営業利益も16億48百万円(前年同期比34.7%減)と減益となりました。

その他事業 8.1%

売上高 7,390百万円(前年同期比 116.0%)
営業利益 521百万円(前年同期比 165.7%)

●当事業は、書店やその他小売店舗を中心に企画・設計デザインから建設工事・内装工事・店舗什器・看板・ディスプレイなどのトータルプランニング(店舗内装業)や図書館用図書の入出荷業務、Apple製品やパソコンの修理・アップグレード設定等の事業、総合保育サービスを行っており、各事業ともに堅調に推移しております。売上高は73億90百万円(前年同期比16.0%増)、営業利益は5億21百万円(前年同期比65.7%増)と増収増益となりました。

出版事業 2.1%

売上高 1,929百万円(前年同期比 89.4%)
営業利益 46百万円(前年同期比 114.9%)

●専門分野として『リスク学事典』『コンパクト電気化学』『ヤング・タブロー 表現論と幾何への応用』『Lange Textbookシリーズ ハマー&マクフィー 疾患の病態生理 臨床医学入門』『47都道府県・花風景百科』、児童書として『よこはまDeNaベイスターズえほん スターマン! おきてくださーい』『おでかけ おでかけ』『どうぶつたちのだいすきって?』『すきなひと』など、合計新刊112点(前年116点)を刊行いたしました。売上高は19億29百万円(前年同期比10.6%減)と減収となりましたが、経費削減に注力した結果、営業利益は46百万円(前年同期比14.9%増)と増益となりました。

店舗・ネット販売事業 40.4%

売上高 36,733百万円(前年同期比 100.7%)
営業利益 165百万円(前年同期比 -)

●当期は提案力と専門性を備えた書店へと転換すべく、店舗のリニューアルを推進し、2019年7月末時点の店舗数は89店舗となっております。売れ筋タイトルの欠品防止やポイントキャンペーンなどの集客・販売施策、さらに家賃の圧縮や業務効率化の進展によるコスト削減を進めた結果、売上高は367億33百万円(前年同期比0.7%増)、営業利益は1億65百万円(前年同期10百万円の営業損失)と増収増益となりました。

図書館サポート事業 15.2%

売上高 13,777百万円(前年同期比 104.6%)
営業利益 1,106百万円(前年同期比 123.2%)

●図書館受託館数は、学校図書館を中心に期初1,365館から125館増加し、2019年7月末時点では1,490館(公共図書館537館、大学図書館224館、学校図書館他729館)となり順調に推移しております。その結果、売上高は137億77百万円(前年同期比4.6%増)と増収となり、営業利益は11億6百万円(前年同期比23.2%増)と増益となりました。



丸善 CHIホールディングス株式会社
代表取締役社長 松尾 英介

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご支援ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの2020年1月期第2四半期累計業績は、売上高は909億15百万円(前年同期比2.3%減)、営業利益は20億17百万円(同13.1%減)、経常利益は19億53百万円(同12.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億33百万円(同18.2%減)と減収減益の業績となりました。これは、文教市場販売事業で前年から大学・教育機関の学部新增設等の大型案件が減少し、書籍販売、設備・工事案件が前年同期を下回ったことで、同セグメントの売上高が前年同期比10.9%減、同営業利益が34.7%減となったことが大きな要因であります。

一方、図書館サポート事業、店舗・ネット販売事業は堅調に推移しており、図書館サポート事業では受託館数は前年比9.2%増となり同セグメントの営業利益は前年同期比23.2%増、また店舗・ネット販売事業においては、売れ筋タイトルの欠品防止やポイントキャンペーンなどの集客・販売施策、さらにコスト削減を進めた結果、同セグメントの営業利益は前年同期から1億75百万円増の1億65百万円(前年同期は10百万円の営業損失)となりました。

当社を取り巻く市場は、グローバル化と少子高齢化の進展という構造変化を背景に、国際レベルでの技術力やイノベーションの強化に向けた高等教育の見直し、人生100年時代に求められる生涯教育のあり方、地域活性化における図書館の役割の変化、読書離れが進む中での新しい書店モデルの創出など、全ての領域で新たな取り組みが求められています。

当社では、こうした市場環境の変化に応えるため、高等教育や生涯教育に必要なコンテンツと仕組みの提供による「学びとともに生きる社会への取り組み」、電子図書館の活用や地域コミュニティの活性化支援による「地域創生への貢献」、他業種とのアライアンスや、品揃え・イベントなどの提案力を強化した「新しい書店収益モデルの創造」を、戦略テーマに据えて取り組んでまいります。

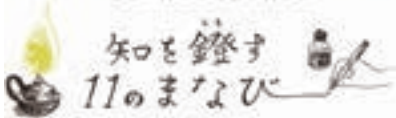
今後とも市場環境の変化を事業創造のチャンスととらえ、グループを挙げて精励してまいりますので、株主の皆様には、引き続きご指導ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。

「丸善」創業150周年 記念事業

丸善雄松堂(株)

連続講演会(全11回)を開催中!

「丸善」創業150周年記念連続講演会
主催：丸善雄松堂株式会社



丸善雄松堂では、創業150周年を記念し、これまで支えてくださった皆様への感謝の気持ちを込めて、2019年4月より全11回の連続講演会を開催しております。

当講演会では、「人はなぜ、まなぶのか」をテーマとし、様々な分野の研究のトップランナーを講師にお招きして、人生100年時代を生きるまなびについてご講演いただきます。

また会場では、講演を聴いて参加者の皆様の心に鑑^{とも}った知を言葉にさせていただく「まなびのカード」や「スタンプラリー」等の企画を実施するほか、各回の講師の方々の《影響を受けた「私の3冊」》とご著書のリストを差し上げています。

いつの時代も知に寄り添い、人の心と、その道程の先に知を鑑^{とも}すことをミッションとする丸善雄松堂から「11のまなび」をお届けします。

開催情報等の詳細は、連続講演会特設サイトをご参照ください。

■連続講演会特設サイト

<http://150th.maruzen.co.jp/manabi11/>



稀覯書展「西洋の名著との出会い」を開催!

丸善雄松堂では、創業150周年を記念し、2019年10月9日(水)～10月15日(火)の間、丸善・丸の内本店4階ギャラリーにおいて稀覯書展を開催いたします。

当展示会は「西洋の名著との出会い」と題し、創業以来、西洋の知識や文化を日本に紹介し、人と知をつなぐ事業を行ってきた「丸善」が、日頃からご愛顧いただいている大学等の教育・研究機関及び愛書家の皆様のご協力のもと、明治以降に輸入された西洋の名著(原書)約100冊を一室に会し展示いたします。

- 会 期：2019年10月9日(水)～10月15日(火)
9:00～21:00(最終日は16:00閉場)
- 場 所：丸善・丸の内本店4階ギャラリー(入場無料)
- 主 催：丸善雄松堂 協力：丸善ジュンク堂書店
- 関連講演：2019年10月14日(月・祝) 14:00～15:30
「丸善」創業150周年記念連続講演会 第7回
「荒俣流愛書のススメ! 古書の魅力と収集の
愉しみ」(講師：荒俣宏氏/2019年10月1日
(火)12:00申込受付開始予定)

記念株主優待のご案内を同封しています

抽選にお申込みの方は、同封の専用申込書 **【2019年10月25日(金)必着】** またはインターネット **【2019年10月25日(金)23時59分送信分まで】** にてお申込みください。

詳細は、同封の「記念株主優待のご案内」をご参照ください。

丸善CHホールディングス(株)

ミャンマー国にて日本の図書館支援ノウハウを活かした「課題解決型」子供図書館モデル構築のための案件化調査を開始

図書館流通センターは、国際協力機構(JICA)の「2018年中小企業・SDGsビジネス支援事業」に採択され、ミャンマー国にて日本の図書館支援ノウハウを活かした「課題解決型」子供図書館モデル構築のための案件化調査を2019年4月より開始しました。

ミャンマー国において遅れている図書館づくりや運営ノウハウ・人材について、ライブラリアン育成を含む各地域のニーズに応える図書館づくりや、読み聞かせ・ワークショップ・移動図書館等のアウトリーチ事業、電子化技術や情報整理・編集技術の現地化などについて指導を行います。また、「課題解決型」子供図書館モデルの構築と展開のために、2020年4月ヤンゴン市に開館予定の新国立図書館で子供図書館の共同企画・運営を行います。

図書館流通センターが日本の図書館支援・運営で培ったノウハウや技術をもとに、子供達の図書館を作ることを通じて、現地の人々が地域の課題について考える力と知識を得られるようにするとともに、子供達が質の高い図書館にアクセスできるように、現地に合わせた図書館企画・運営サービスを提供することを目的としています。



ミャンマーの理想的な学校図書室



左：アウンミン 宗教文化省歴史資料・国立図書館局長
右：佐藤達生 図書館流通センター 代表取締役副社長

梯図書館流通センター

「社会人の学びの情報アクセス改善に向けた実践研究」事業を継続受託



■マナパス サイト
<https://manapass.jp>



丸善雄松堂は、昨年度に続き2019年度も文部科学省から「社会人の学びの情報アクセス改善に向けた実践研究」事業を受託しました。

当事業は、大学等の高等教育機関における社会人向け講座情報を横断的に検索できるなど、効果的な情報発信を行うことを目指すポータルサイト『マナパス』の構築・運営を通じて、社会人と学びとの多様な接点を創出する実践研究事業です。

丸善雄松堂は、150年に亘って培ってきた学びに関わる事業実績・ノウハウや、大学をはじめとする高等教育機関とのリレーション、昨年度子会社に加えたセカンドアカデミー(株)がもつ大学公開講座ポータルサイト『SecondAcademy』(<http://second-academy.com>)の運営ノウハウ等を活用して事業を遂行してまいります。

当事業を通じて、誰もがいつからでも学ぶことのできる環境づくりを支援することにより、さらなる事業拡大を目指します。

丸善雄松堂(株)

連結財務データ

● 財政状態 (単位: 百万円)

	当第2四半期末 (2019年7月31日現在)	前期末 (2019年1月31日現在)
総資産	126,625	132,239
● 流動資産	89,201	95,132
● 固定資産	37,325	36,985
(有形固定資産)	20,565	20,898
(無形固定資産)	1,581	1,571
(投資その他の資産)	15,177	14,516
● 繰延資産	98	120
負債	86,889	94,699
● 流動負債	59,943	66,890
● 固定負債	26,946	27,808
純資産	39,735	37,540
● 株主資本	38,116	36,868
● その他の包括利益累計額	190	△718
● 非支配株主持分	1,428	1,390

※当期より「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等の適用、表示方法の変更を行っており、前期についても当該変更を反映した組替後の数値で記載しております。

● 損益の状況 (単位: 百万円)

	当第2四半期(累計) (2019年2月1日から 2019年7月31日まで)	前第2四半期(累計) (2018年2月1日から 2018年7月31日まで)
● 売上高	90,915	93,057
● 営業利益	2,017	2,322
● 経常利益	1,953	2,232
● 親会社株主に帰属する四半期純利益	1,433	1,751

● キャッシュ・フローの状況 (単位: 百万円)

	当第2四半期(累計) (2019年2月1日から 2019年7月31日まで)	前第2四半期(累計) (2018年2月1日から 2018年7月31日まで)
● 営業活動によるキャッシュ・フロー	8,523	10,888
● 投資活動によるキャッシュ・フロー	△868	△1,524
● 財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,802	△9,427
● 現金及び現金同等物に係る換算差額	6	7
● 現金及び現金同等物の増減額	△141	△56
● 現金及び現金同等物の期首残高	21,477	22,431
● 現金及び現金同等物の四半期末残高	21,335	22,375

グループ一覧

当社グループは、日本の知の発展のために、紙や電子の垣根を越えて、あらゆる利用者が「必要なときに、必要な形態で」知を得ることのできる快適なプラットフォームを提供してまいります。

丸善CHIホールディングス(株)



株式情報 (2019年7月31日現在)

● 株式の状況

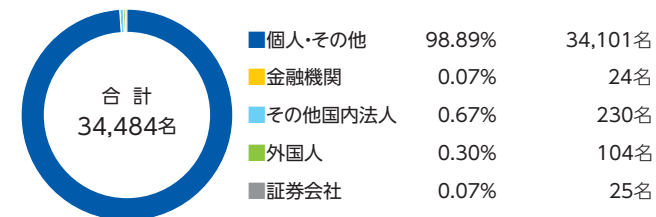
発行可能株式総数	240,000,000 株
発行済株式の総数	92,554,085 株
株主数	34,484 名

● 大株主一覧

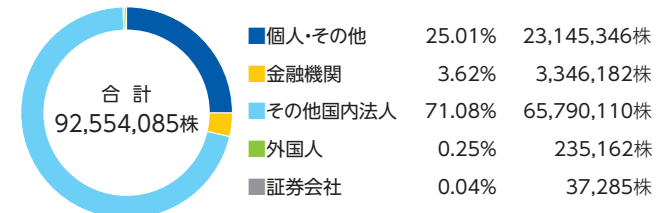
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
大日本印刷株式会社	49,528,336	53.51
工藤 恭孝	7,107,410	7.67
株式会社講談社	4,028,000	4.35
株式会社トーハン	3,694,406	3.99
有限会社宝生堂	2,963,980	3.20
株式会社小学館	2,203,500	2.38
丸善CHIホールディングス従業員持株会	1,775,285	1.91
石井 昭	1,510,426	1.63
公益財団法人図書館振興財団	919,368	0.99
日本出版販売株式会社	862,300	0.93

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

● 所有者別株主分布状況



● 所有者別株式分布状況



※個人・その他には自己株式5,427株を含んでおります。

株主メモ

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
基準日	毎年1月31日
株主総会	毎年4月
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告による公告 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
<公告掲載URL>	http://www.maruzen-chi.co.jp/ir/notification/index.html
上場	東京証券取引所市場第一部
証券コード	3159

株式事務の取扱場所

株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 同事務取扱場所	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4
[郵便物送付先] [電話照会先]	三井住友信託銀行株式会社証券代行部 電話フリーダイヤル0120-782-031
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社全国各支店

住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の変更等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

● 未払配当金のお受け取りについて ●

ゆうちょ銀行などでの払渡期間を経過した配当金のお受け取りについては、三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
当社は、定款の定めにより、配当金のお支払期限を支払開始から3年としております。配当金はお早めにお受け取りください。